

記入例

(基本事件 平成〇年(家)第〇〇号 被補助人 大津 太郎)

補助事務報告書

平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

住 所 大津市京町3丁目1番2号

補助人 大津 京子 印

電話番号 077-503-8156

ご本人の生活状況について

1 前回報告以降、ご本人の住所に変化はありましたか。

変化はない。 以下のとおり変化があった。

【住民票上の住所】

滋賀県草津市〇〇2丁目4-2

【実際に住んでいる場所】（※ 入院先、入所施設などを含む。）

同上

※ ご本人の住所に変化があった場合、変わったことが確認できる資料（住民票、入院や施設入所に関する資料など）を本報告書とともに提出してください。

2 前回報告以降、ご本人の健康状態や生活状況に変化はありましたか。

特に変化はない。 以下のとおり変化があった。

平成〇〇年〇月、上記住所に家族で引っ越しました。

本人の心身の状態は安定しており、派遣社員として、週4回、〇〇で仕事を始め、月平均〇万円の収入を得ています。

記入例

同意権，取消権，代理権について

1 前回の報告から今回の報告までの間に，同意権・取消権の行使をしましたか。

(同意権が付与されている場合のみ記入してください。)

行使した。 行使していない。

その内容は以下のとおりです。

※ 行使した日付及び法律行為の内容を以下に記入し，契約書等の写しを添付してください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日，本人は，添付の契約書のとおり，30万円の教材を購入する契約をしましたので，同月△△日，補助人は，この契約について，取消権を行使し，同契約を取り消すことができました。

2 前回の報告から今回の報告までの間に，代理権の行使をしましたか。

(代理権が付与されている場合のみ記入してください。)

行使した。 行使していない。

その内容は以下のとおりです。

※ 行使した日付及び法律行為の内容を以下に記入し，契約書等の写しを添付してください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日，満期を迎えた保険金を受領する手続について，代理権を行使しました。

3 今後，同意権・取消権又は代理権を行使する予定はありますか。

予定がある。 予定していない。

平成 年 月 日ころ

その内容は以下のとおりである。

記入例

ご本人の財産状況について

1 前回報告以降、月々の定期収入と定期支出に変化はありましたか。

- 特に変化はない。
 一方もしくは両方に変化があった。

（「変化があった」と答えた場合）収支予定表を提出してください。また、収支予定表の内容が確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

2 前回報告以降、1回につき10万円を超えるような臨時収入がありましたか。

- ない。 ある。

（「ある」と答えた場合）その内容と金額はどのようなものですか。以下にお書きください。また、これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日、満期を迎えた保険金80万円を受領しました。

3 前回報告以降、1回につき10万円を超えるような臨時支出がありましたか。

- ない。 ある。

（「ある」と答えた場合）その内容と金額はどのようなものですか。以下にお書きください。また、これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

引っ越した際に、古くなった家具、家電を処分し、新しい家具（12万円）、テレビ（10万円）を買いました。

記入例

4 前回報告以降、ご本人が得た金銭（定期収入，臨時収入の全てを含む。）は，全額，今回コピーを提出した通帳に入金されていますか。

はい。 いいえ。

（「いいえ」と答えた場合）入金されていないお金はいくらで，現在どのように管理していますか。また，入金されていないのはなぜですか。以下にお書きください。

5 前回報告以降，ご本人の財産から，ご本人以外の人（ご本人の配偶者，親族，補助人自身を含みます。）の利益となるような支出をしたことがありますか。

ない。 ある。

（「ある」と答えた場合）誰のために，いくらを，どのような目的で支出しましたか。以下にお書きください。また，これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

6 その他，裁判所に報告しておきたいことがあればお書きください。

※ がある箇所は，必ずどちらか一方のにレ点を入れてください。

財産目録

平成〇〇年〇〇月〇〇日

作成者氏名 大津 京子 印

本人の財産の内容は以下のとおりです。

1 預貯金・現金 (※書ききれない場合は継続用紙を使用してください。)

金融機関の名称	支店名	種別	口座番号	残高(円)	最終記帳日	管理者
大津銀行	家裁	普通	1234567	1,457,890	〇.〇.〇	補助人
〇〇銀行	大津	普通	0012345	345,890	〇.〇.〇	特養△△
J A □ □	草津	定期	567890	2,000,000	〇.〇.〇	補助人
現金				45,325		
合計				3,849,105		

□ 継続用紙あり

2～5の各項目は、必ずどちらか一方の□にレ点を入れてください。

前回報告から各項目の財産の内容に少しでも変化があった場合は、「本人の財産の内容は別紙のとおりです。」の□にレ点を入れ、現時点で存在する全ての財産を別紙にお書きください。

2 不動産(土地, 建物)

前回報告から変化はありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

3 保険契約(本人が契約者又は受取人になっているもの)

前回報告から変化はありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

4 負債

前回報告から変化はありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

5 その他(投資信託, 株式, 公債, 社債, 手形, 小切手, 貸金債権など)

前回報告から変化はありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

※ 評価額が変動しただけの場合は、前回報告から変化なしと扱います。

記入例

(被補助人 **大津 太郎**)

【別紙】

2 不動産（土地，建物）

→ 変化があった不動産に関する資料（不動産全部事項証明書，売買契約書等の写し）をご提出ください。

	所 在	地番・家屋番号	地目・種類	地積・床面積(m ²)	(根) 抵当権の有無
土地・建物	大津市京町3丁目	123	宅地	148.5	なし
土地・建物	大津市〇〇	234	田	356.9	なし
土地・建物					
土地・建物					
土地・建物					
土地・建物					
土地・建物					
土地・建物					

継続用紙あり

3 保険契約（本人が契約者又は受取人になっているもの）

→ 変化があった保険契約に関する資料を提出してください。

（解約・満期の場合：解約金等の金額の分かる通知書等の写し，新規の場合：保険証券の写し）

保険会社の名称	保険の種類	証書番号	保険金額(受取額) (円)	受取人

4 負債 → 変化があった残債務額に関する資料を提出してください。

債権者名（支払先）	負債の内容	残額（円）	返済月額（円）
合 計			

5 その他（投資信託，株式，公債，社債，手形，小切手，貸金債権など）

→ 変化があったものに関する資料（金融機関等の通知書等の写し）を提出してください。

種 類	銘柄，振出人等	数量（口数，株数，額面金額等）

収支予定表

作成者氏名 大津京子 印

1 定期的な収入

種別・名称など	月 額	年 額	管理状況(入金先等)	資料番号
年金(厚生・国民)	120,000	1,440,000	大津銀行家裁支店	5
その他の年金()				
その他(配当金)	10,000	120,000	大津銀行家裁支店	5
計(A)	130,000	1,560,000		

2 定期的な支出

(1) 日常的な支出

費 目	月 額	年 額	備 考	資料番号
入院費・施設費	70,000	840,000		5
介護費(オムツ代等)				
生活費(食費等)	10,000	120,000	衣服・散髪等	
小遣い	10,000	120,000	おやつ・ジュース	
その他()				
計(B)	90,000	1,080,000		

(2) 税金・社会保険料

費 目	月 額	年 額	備 考	資料番号
健康保険料				
介護保険料			年金から天引き	
固定資産税	3,807	45,684		5
所得税・住民税			年金から天引き	
公共料金(電気, ガス, 水道, 電話等)	10,000	120,000		3
その他				
計(C)	13,807	165,684		

(3) その他

費 目	月 額	年 額	備 考	資料番号
〇〇〇〇	14,864	178,368		3
計(D)	14,864	178,368		

3 収支

	月 額	年 額
収入(A)	130,000	1,560,000
支出(B+C+D)	118,671	1,424,052
収支	11,329	135,948